



# 本町の風

発行責任者  
本町小学校長  
野中文雄

児童数70名  
職員数20名  
「学び」を  
深めるための  
「体験」を!

## リスクレベルに応じて

二学期が始まって一ヶ月ほど経過しました。新型コロナウイルスの感染状況は、以前ほどの猛威は感じなくなりましたが、本日の時点で熊本県は、まだ「まん延防止等重点措置」が継続中で、学校でもそれに応じた対策をとっています。

ソーシャルディスタンスや換気、手洗いや消毒等、様々な対策がありますが、特に気をつけているのは「マスクの着用」です。まだまだ残暑が厳しい日が多く、「マスク着用が原因の熱中症」が決して起こらないよう注意をしなければならぬ日々が続いています。

九月一日（水）には、集団登校の際にマスクを着用した時と暑くて外した時との注意点について確認をしました。マスクを外す時には「一列で歩き、前後との間隔を空ける」「会話をせず、黙って歩く」などを実際に小運動場に並んで練習

してみました。

今後もしリスクレベルに応じた対策をその都度取っていき、学校での新型コロナウイルス感染拡大防止に努めていきます。



マスクをしない時の距離の確認

## 地域の皆様、九月もお世話になりました

二学期が始まった頃は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、心配されましたが、感染対策をとりながら、九月も多くの地域の皆様に学校応援団として、ご支援いただきました。ありがとうございます。ありがとうございました。あまりに多くて、すべてをご紹介することができず申し訳ございません。

### 郡市文化展に向けて

今年も郡市文化展に向けて、硬筆・毛筆の指導に  
絵画の指導に

にお世話になっております。一人一人に対して、わかりやすく丁寧に指導していただき、子どもたちも意欲的に作品制作に取り組んでいます。



### 食育学習（朝ごはんの大切さ）

学校運営協議会委員のご紹介で、保健センターに栄養士の実習に来ていた二名の大学生の方が九月十六日（木）に四、六年生を対象に「朝ご飯の大切さ（特に味噌汁）」というテーマで食育の授業をしてくださいました。資料なども準備し、とてもわかりやすい内容で、子どもたちも一生懸命、話を聴いたりメモを取ったりしていました。



## 五年作陶体験

地域の窯元である朝虹窯のご指導のもと、五年生が作陶体験をしました。これは陶器のまちづくりに取り組んでいる天草市の事業で、例年ですと作品の展覧会が開催されるのですが、今年は残念ながら新型コロナウイルス感染症防止のため中止となつてしまいました。



それでも子どもたちは、皿やカップなど思い思いの作品を制作していました。

## 花いっぱい運動&冬野菜を育てよう

九月二一日(火)に全学年で「花いっぱい運動」一・二年で「冬野菜を育てよう」に取り組みました。今回も八名の「花作り・野菜作り名人さん」に来校していただきました。最初に各学年ごとに分かれて、ポットに土を入れ、それに学年ご



とに違う花の種を蒔きました。

引き続き、一・二年生の生活科で冬の野菜作りです。名人さん方に事前に畑の耕しや畝づくりをしていただき、野菜の種や苗を丁寧なご指導を受けながら蒔いたり植えたりしていきました。

この他にも、一学期に引き続き、毎朝のパトロール、むくろじさんの読み聞かせ、国語での範読、学習支援等、大変お世話になっていきます。

二学期もよろしくお願いいたします。



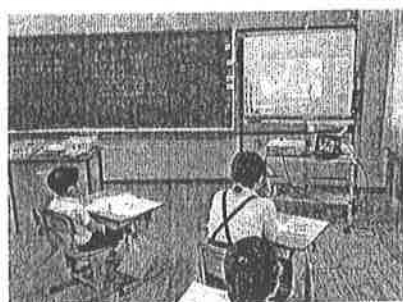
## 五年「水俣に学ぶ肥後つ子教室」オンライン

九月一〇日(金)に五年生の「水俣に学ぶ肥後つ子教室」が行われました。

例年ですと実際に水俣市の「水俣病資料館」や「県環境センター」を訪問して

水俣病や環境について学習する取組なのですが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインでの学習となりました。

県環境センターの職員の方から環境についてのお話や水俣病資料館の語り部の方からご自身の体験談や思いなどを聴き、環境保全の大切さや水俣病への差別や偏見の不合理さについて学びました。子どもたちが正しい知識のもと、環境を大切に、差別や偏見に立ち向かう心や態度を育てることを目的に取り組みました。



## 十月の主な行事

- ・ 一日(金) 稲刈り体験
  - ・ 三日(日) 本町地区美化作業
  - ・ 十六日(土) 炭焼き体験(窯入れ・火入れ)
  - ・ 十八日(月) 天草市教育委員会学校訪問
  - ・ 二一日(木) 二二日(金) 五年集団宿泊教室
  - ・ 二八日(木) 就学時健康診断
  - ・ 三〇日(土) 炭焼き体験(窯出し・袋詰め)
- ※ 新型コロナウイルスの感染状況や諸事情等で変更する場合があります。